

2019 年度 出向報告書

公益社団法人日本青年会議所
経済グループ 日中関係構築委員会
星野 健太

1. 事業内容

- (1) 日中の新たな未来を考える事業の企画・実施
- (2) 両国青年経済人の相互理解を深める共同事業の企画・実施
- (3) 中華全国青年聯合会等との日中未来友好協定による交流事業の企画・実施
- (4) 日本 JC 日中友好の会等との連携
- (5) 中国各種団体と各会員会議所との友好交流支援

2. 所感

初となる日本青年会議所の出向をさせていただきました。2019年度の日中関係構築委員会では、現在急成長を遂げている中国との関係を構築し、日本の経済を発展させることを目指して事業を展開して参りました。

私の主な参加事業といたしましては、中国と日本のビジネスマッチング事業として直接中国の貴陽に赴き、中国企業の視察、ビジネスマッチングを行ってまいりました。

私の一番の良かった点といたしましては、言葉は通じずともボディランゲージと単語で深い関係を構築出来ることに気づけたことです。

中国語で謝謝（シェイシェイ）はありがとう、蟹（シエ）は海産物の蟹という意味ですが、中国の方に蟹蟹（シエシエ）と両手をピースサインで挨拶をすると必ず笑顔になり、深い関係を構築することができます。ホテルの従業員、お店の店員、空港職員など全ての方との関係をこうくすることができました。注意点といたしましては、公安の方になると逮捕される可能性もありますので、お気をつけください。

帰りの空港ではお土産で銃器のキーホルダーを購入し、キャリーケースに入れたことで私だけ公安に連行され、危うく帰国できなくなるところでしたが、何とか日本へ帰国することができました。お土産につきましても注意が必要だということを学ぶことができました。

最後に、快く送り出していただきました上村理事長や各委員長、共に出向していただきました江口健太郎直前理事長、高田光君、山本卓哉君に感謝を申し上げまして、私からの出向報告とさせていただきます。ありがとうございました。